

一般社団法人日本国際看護学会 第7回研究分科会報告書

記述日：2023年9月5日

ブロック名	4ブロック共同主催	報告委員	松永早苗、桑野紀子、 マルティネス真喜子、土谷ちひろ	
実施日時	① 2023年8月8日 15:00～16:30 ② 2023年8月12日 10:00～11:30 ③ 2023年8月19日 10:00～11:30 ④ 2023年8月22日 15:00～16:30	実施場所	オンライン講義 欠席者へオンデマンド配信	
テーマ	量的研究を学ぼう（4回シリーズ）	講師	近藤暁子先生	
		所属	東京医科歯科大学	
参加者	計 14 人（会員 12 名、非会員 2 名）			

第7回研究分科会のテーマは、「量的研究を学ぼう（4回シリーズ）」として本学会の雑誌編集委員長である近藤暁子先生よりご講演いただいた。内容は、「量的研究の基本」、「量的研究の研究計画書の書き方・サブストラクションについて」であった。量的研究についての学びを深めたのちに、「参加者からの研究計画書の発表とフィードバック」を行った。量的研究の基本や研究計画書の書き方、サブストラクションの講演では、講師の研究内容を用いて具体的な方法論を説明いただいた。サンプルサイズの求め方では、考え方の基本や無料で利用できる Web アクセスを紹介いただいた。参加者から量的研究についての具体的な質問が出され、講師が丁寧にフィードバックしてくださった。研究計画書の発表とフィードバックでは、計4名の参加者が研究計画書の発表を行い、講師からのフィードバックを得た。参加者は、他の参加者の研究計画書を共有することで、自身の研究計画書に活かせる多くの学びを得た。分科会後のアンケートからも、「統計学に苦手意識があったが、どのように考えればよいかの考え方が分かった。」、「繰り返し説明があった内容は、徐々に理解できた。」と講師からの丁寧な説明に、量的研究に関する理解を深められたことが分かった。

第7回研究分科会は、4部会の共催の4回シリーズの量的研究を学ぶ機会を企画した。参加者は、研究計画書の発表に戸惑うこともあったが、講師から丁寧な意見が聞けたことで量的研究の手法を整理できたとの意見を得た。分科会では、研究を学会員の推進するために、参加者同士も意見ができる会を目指し、今後の研究分科会の企画に活かす。

